

女性部ニュース

07.9.28

東京清掃労働組合

NO. 369

女性部

女性部第36回定期大会開催9/12

新たな組織を目指して 一年間討議していこう！

新副部長に綱川恵子さん(江戸川工場)



星野青年部長 金澤副委員長

女性部第36回定期大会が9月12日、SKプラザ5階会議室で開催された。議長に綱川さん(江戸川工場)を選出し、来賓の金澤副委員長、星野青年部長から、ともに頑張ろうという暖かい励ましの挨拶を受けた後、坂東書記長から経過報告、戸枝部長から運動方針が提起された。部員が32名と減少し、従来の女性部運動が困難な現状から、女性部を女性の声が東京清掃の運動の中に届くような組織に変えていくことを、この一年討議していくことが、決められた。

女性部結成以来、活動して来られた朝比奈副部長が今大会で退任し、綱川さんが新たに副部長に就任した。大会後開催された交流会が大いに盛り上がったのは言うまでもない。



女性部の火を消さない！

綱川副部長



長いことありがとうございました。

退任された朝比奈副部長

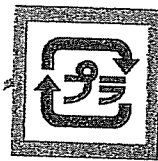
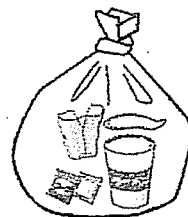
【新役員】

女性部長 戸枝晶子(千代田)
副部長 綱川恵子(江戸川工場)
書記長 坂東喜久恵(一組本庁)



熱心に語る代議員

サーマリサイクルモデル収集が 全区で始まります！ 10月から



10月から全ての区でサーマリサイクルのモデル収集が、始まります。

16年10月15日、区長会は「廃プラスチックについては、埋め立てするのではなく、熱エネルギーとして回収するサーマリサイクルを実施する方向を生かして検討する」という確認をし、18年度には品川・大田・杉並・足立の4区でモデル収集を実施してきました。

モデル収集実施にあたり、各区の対応はバラバラです。容器包装リサイクル法に従って、廃プラスチックを別途回収する区とペットボトル、トレイだけを資源として回収する他は全ての廃プラスチックを可燃ごみにする区に別れています。

東京清掃は9月7日、自治研究集会を日本青年館開催し、この問題を議論しました。パネラーとして発言した武藤有子中野区議は、区議会でサーマルの問題を質問しても、「区長会で決まったことだから」というだけで終わってしまう。清掃事業の区移管で住民の声がますます反映にしくなっていると発言して共感を呼びました。

既に大田区では10月から区全域で実施します。20年度10月からは23区全域で実施予定。東京清掃のめざす資源循環型の清掃事業になっていくのが注目していこう。

新たに3工場で委託提案

9月18日、一組当局は新たに北、墨田、江戸川3工場の全運転業務及び技術系の受付業務等を委託する提案をしてきました。

既に運転管理等業務委託の導入された工場（4工場）では、今様々な問題が起きているにもかかわらずです。

一組当局は「清掃工場のアウトソーシングは経営改革プランで決定した。区長会に約束した」と言うのみです。

一組総支部は「一組が中間処理に責任を持ち、地域住民の信頼を得ようとするなら、清掃工場のアウトソーシングを見直し、職員を新規採用し技術、設備管理、事務を伝承し、直営で操業する以外あり得ない」という運動方針のもと闘っていくことを決定しました。



「団結まつり」に来てね！

勝ち取ろう国鉄労働者1047名の解雇撤回

つくりだそう 生きる権利を尊重する社会を！

10月14日(日)10時～15:00

亀戸中央公園

JR亀戸から徒歩15分、亀戸水神駅から徒歩5分

女性部は例年どおり、ラムネを売ってます！